

ごあいさつ

本市は、平成 23 年 1 月 1 日をもって市制 40 周年を迎えましたが、先人の弛みないご努力、また、市民の皆さまの行政運営に対する深いご理解・ご協力により、霊峰富士のもと“健康文化都市すその”として着実に進化し、発展を続けております。

平成 23 年 3 月『みんなの元気と調和でつくる暮らし満足都市』を将来像とした、「第 4 次総合計画」を策定いたしました。その重要施策のひとつである「観光の振興」をより具体的に推進するため、この度「裾野市観光基本計画」を同時に策定いたしました。

「観光の振興」は、交流人口の拡大や地域経済活性化に大きな役割を果たす意義がありますが、本計画では「観光客のため」に加えて、「市民にとって」といった視点も重視し、「人づくり」「暮らしづくり」「魅力づくり」を観光振興のキーワードとして、本市における富士山をはじめとする自然、歴史、文化などの観光資源を有効に活用し、市民、民間、行政等が一体となって「協働」することにより、裾野に「訪れる人（観光客）」にも「住む人（市民）」にとっても魅力的な「裾野市」を目指す計画といたしました。

どうか、市民の皆様には、本計画実現のため、より一層のご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりまして、策定委員会にご参加いただきました委員の皆様はじめ、市民意識調査や関連ヒアリングを通して、貴重なご意見をお寄せいただき、ご協力くださいました関係各位に心から御礼申し上げます。

平成 23 年 3 月



裾野市長 大橋 俊二